

筑心

chikushin

筑心会

vol.26

2016 JULY

平成28年7月1日発行

温故

Chikushi High School Alumni Association

筑心

www.chikushin.net

発行 福岡県立筑紫高等学校
同窓会 筑心会

www.chikushin.net

筑心会 chikushin vol.26 2016 JULY 平成28年7月1日発行

筑心会

〒818-0081 筑紫野市針掛馬二丁目4番1号
TEL:092-924-1511 FAX:092-928-0743

[e-mail] info@chikushin.net [URL] http://www.chikushin.net

在校生のために私たちが出来ること。



筑紫アカデミックツアー報告

九州から関西へと移動し筑紫高校と九州大学、京都大学が高大連携を図り、大学の教官が特別な講義を用意し、進学に関する意欲をあらゆる方面からのアプローチにより高めていく筑紫高校独自の企画です。

平成27年8月3日(月)

九州大学訪問:伊都キャンパス

- 文系** 小島健太郎准教授
九州大学、21世紀プログラムの紹介
講義「社会の中の科学技術と意思決定」
- 理系** 西原正通助教 谷口育雄准教授
実験室見学

■現在水素エネルギーが注目されているが、理由はまったく知りませんでした。しかし、今回の講義で注目されている理由は固体・液体・気体で貯蔵できることや輸送が容易であることなど様々な理由を知ることができました。特にエネルギーの地産地消は重要なことだと思うので、今後の取り組みについての話が印象に残りました。

■研究室にいるほとんどの人が海外出身者でした。数多くの研究室の中で海外の大学と協力しているということで研究のグローバル化が進んでいることを感じました。

■日本人と外国人が共に研究をなしている様子がわかり、自分も外国語の勉強が重要であることがわかりました。

感想

平成27年8月4日(火)

京都大学訪問:吉田キャンパス

- 文系** 時計台記念館歴史展示室見学
常設展「京都大学の歴史」企画展「あの一年の京都大学」 西山伸教授
講義「大学って何をするとこ？ ～近代日本の歴史から考える～」
- 理系** 講義 常実俊直講師
「人の眼の仕組みや、偏光板を通してみる世界の体験」

■常見先生の講義は物理学の講義であり、やや難しい部分もありましたが今まで自分が学習してきた知識を活用し理解できる部分もありました。「色の三原色」や「元素周期表」などが応用されている内容もあり、大学は高校までの知識をさらに発展させていく場なのだと感じました。

■野菜の色の分離実験をさせていただきました。京大生が使っている実験室を使わせていただきましたが、九州大学同様に設備が整っていることに驚きました。ほうれん草・にんじん・ブルーベリー・赤しそを使い、どれが油に溶けやすいのかを実験し、特殊な溶液につけて色素の分離を行いました。実験後、試験紙について色素の状態を観察すると、実験前は真っ黒であったものが、水彩絵の具のようにきれいに変化していることに興味を持ちました。

感想

グループに分かれての京都巡検

■金閣と龍安寺の視察に行きました。中学校社会の教科書で見るよりも断然迫力があるように感じました。また、京都のコンビニは町の景観を崩さないための工夫がなされていました。

■自分達で自由に計画を立て、行ったことのなかった金閣、清水寺を訪問できてとてもいい経験になりました。清水寺からの眺望は自然が多くとても気持ち良かったです。

感想

駿台予備学校京都校

講義 川本学校舎長 「大学入試の基礎知識」～現役合格のために～



■大学受験についての講義を受けました。「大学受験は最終目標ではない」「大学受験=成長するチャンス」など勇気付けられる言葉をたくさんいただきました。大学も企業も挑戦する人が求められていると思うので、自分も最後の最後まであきらめずに様々なことに挑戦して行こうと決めました。

■駿台予備学校では大学入試の基礎知識とあきらめない心を学びました。話を聞いて私も難関大学といわれる大学を目指したいと思いました。入試に対する真剣な考え、自分の力不足の現状、合格するために必要なことを教えていただき、情熱あふれる講義であったと思います。

感想

平成27年8月5日(水)

大阪工場見学

講義 一般社団法人 大阪モノづくり観光推進協会
「若者に伝えたいんや!!」
～町工場のおっちゃんが熱く語る「モノづくりの心」～

感想

■最初にモノづくりに関する講義を聞きました。講義の中で使用されている「人の役に立つ」や「誇り」ということばがとても心に残りました。実際に溶接工場を見学し、技術の高さに驚きました。

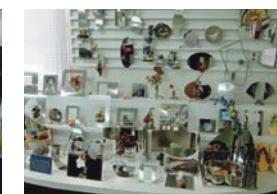
■私は「ノースヒルズ溶接工業」を見学しました。溶接方法は電子ビームによって半導体分野で使用されている真空装置向けに溶接を行うというものでした。実態に製品を手にとってみました。大きさが大きければ大きいほど手がかるため高価になると聞きました。モノづくりは文化と歴史を守りつつ、最先端を追求することが大切であることを学びました。

■今回のアカデミックツアーで東大阪の町工場見学が一番楽しかった。私が見学した「野田金属工業」はステンレスを使用し、様々なオブジェを製作していました。そのオブジェを作るために多くの工程があることを学びました。

▼ノースヒルズ溶接工業



▼野田金属工業株式会社



今年の懇親会は西鉄グランドホテルで開催!!

第41回「筑心会」懇親会／2016年8月11日(木・祝) 16:30受付

ご挨拶

同窓の熱き想いに胸打たれて



名誉会長(学校長)
岩本 克也

福岡県立筑紫高等学校同窓会「筑心会」の広報誌「筑心」第26号の発行を心よりお祝い申し上げます。

筑紫高校の第十九代校長として2年目となりました。幸いにも、参事兼事務長の前原俊史、教頭の西村寛久も留任となり、管理職三名が本年度も引き続き筑紫高校のために尽力できることを光栄に思います。

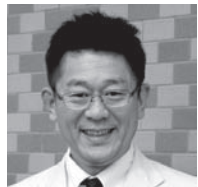
同窓会の皆様におかれましては、日頃から本校の教育活動に御理解と御支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年十月三十日、東京の目黒雅叙園で開催された関東同窓会設立二十周年記念総会に参加いたしました。関東筑心会の中森会長様をはじめ役員の皆様には、空港でのお出迎えから二次会まで心温まる歓待をいただきました。幸せな気分になり翌日自宅に戻ったところ、そこにはお礼状がすでに届いており、驚きとともに行き届いたおもてなしに胸を打たれました。福岡での筑心会懇親会、学校でのOB座談会でも同窓の皆様へのひたむきな「筑紫愛」に触れておりましたが、関東の皆様への想いはまさしく「燃えたぎる」ほどで、育まれた絆をひ

しひしと感じました。また、ほとんどの皆様は参加されていた二次会では、多くの方からラグビー花園大会への出場について激励いただきました。

おかげをもちまして、本校ラグビー部は年末年始に大阪花園で開催された「第95回全国高等学校ラグビーフットボール大会」に、九州から3校の記念大会会杯として、二十四年ぶりの出場を果たすことができました。ラグビー部全員の直前合宿と大会への遠征にあわせて、生徒約五百名を応援団として現地へ派遣できましたのも、同窓の皆様への御支援によるものと深く感謝申し上げます。残念ながら一回戦で敗退しましたが、強豪校である東京朝鮮中高級学校との一回戦における劇的な勝利、そして開会式入場行進での「ベストマーチング賞」の受賞は、本校に関係するすべての方々の力と想いが結実したものと考えます。試合当日は、福岡からは木原同窓会長をはじめ役員の皆様、篠原父母教師会長他役員の皆様、そして全国各地からラグビー部はもちろん、多くの同窓の皆様に応援に駆けつけていただき、「まるで同窓会だね」という声も聞かれ、関係の皆様が花園で紡がれたことを大変うれしく思いました。

今も、教室では生徒が静かにノートにペンを走らせ、グラウンドや体育館には大きな声が響き渡っています。将来を担っていくその生徒たちを宝満山があたたかく見守っています。変わっているとするればグラウンドのメタセコイアなど校庭の木々が一回り大きくなったことくらいです。筑紫高校がいつまでも筑紫高校であるように、「創・愛・健」の精神を皆様とともに次の世代へ継承していきたいものです。



在校生の為にできる事に続く者達へ
同窓会・筑心会会長
木原 寿

筑心会会員の皆さん、いかがお過ごしでしょうか。

さて、私含め筑紫高校草創期の同窓生は、そろそろ定年や生産年齢の終わりという節目が視野に入ってくる時期です。生涯における働く期間でみると残り1/3程度、高校生で言えば丁度3年生になった頃にあたります。その最上級生として、私自身も引き締めなおすべく、思うところを述べたいと思います。

筑心会では活動スローガンを「在校生のためには私たちができること」とし、在校生支援に軸足を置いて活動しておりますが、「私たちができること」のうち、多くの同窓生が実行可能で且つ最も重要な事は何だろうか？と考えた時に、それは皆さんそれぞれが携わる色々な分野の事をそれぞれがしっかりとやる事なのだと思います。

仕事であるいは生き方で、さらには趣味の世界においてさえも、皆さんの努力に裏打ちされた実績や、刻まれた記録、切り開いた新しい分野など、将来同じ道を進み後に続く後輩らにとっては、皆さんが残したその実績や記録が素晴らしければ素晴らしいほど到達すべき基準となり、現実的な目標になるに違いありません。

また、見方を変えまますとその基準に到るまでの努力は、それが大変なものであったとしても、当然すべき当たり前の事になると考えます。従って、特に筑紫草創期の同窓生がどこまで努力し実績をつくり、後輩達にとっての基準を押し上げる事が出来るかが、結果として「弛まぬ努力を厭わない集団」としての「筑心会の質」を決定づけると言っても過言ではないと思っております。

恩師往来

○転出		○転入	
・福元 充剛(国語)	↓須恵高校	・國友 由美(国語)	↑須恵高校
・河村 綾香(国語)	↓小郡高校	・吉田 武彦(国語)	↑三瀬高校
・藤原 満幸(数学)	↓朝倉高校	・小池 哲史(理科)	↑玄界高校
・朴木 理紗(社会)	↓早良高校	・大山 隆浩(理科)	↑小郡高校
・島添 未奈美(保健体育)	↓筑紫丘高校	・森下 いつみ(社会)	↑久留米高校
・竹松 敦子(英語)	↓福岡中央高校	・長野 良博(事務次長)	↑福岡県立図書館
・中村 礼史(英語)	↓三井高校	・天本 美穂(社会)	↑新規採用
・大平 浩也(事務次長)	↓小郡高校	・杠 雄太(数学)	↑新規採用
・原 統二(社会)	↓退職	・立野 龍太郎(保健体育)	↑新規採用
・山口 裕子(技能員)	↓退職	・小宮 輝子(技能員)	↑再任用
〔講師〕		〔講師〕	
・佐野 匡志(保健体育)		・小林 史幸(数学)	
・岩佐 佳代子(数学)		・下村 有紗(英語)	
・清田 智美(理科)		・村田 未希(英語)	
・岡 理沙(理科)		・杉村 聡美(音楽)	
・河野 太郎(理科)		・牛島 直輝(特別支援員)	
・月森 希美(音楽)			(敬称略)

第40回筑心会懇親会報告

昨年の「第40回筑心会懇親会」におきましては、恩師の先生方をはじめ、多くの筑心会会員の皆様にご参加をいただき誠にありがとうございました。おかげさまで盛況のうちに無事終えることができましたこと、当番幹事一同心よりお礼申し上げます。

昨年の懇親会では、限られた時間の中で旧友や恩師とゆつくりと過ごしていただけたようイベントの数々を盛り込みました(ビデオレターや恩師とOBによる座談会のみ)。また、筑心会の目的でもある「母校に貢献できる活動の一環」として、記念グッズ販売の代わりに『新聞広告による協賛』を募らせていただきました。実際は、開催日まで時間が無く不安の声も多くありましたが、『誰かがやらないと始まらない！やってみよう！』という先輩方の熱い励ましと、急な頼み事にもかかわらず快く賛同してくださった方々のおかげで、216万円(全広告72枠)という予想を遥かに超える多くの協賛を頂けたことは、筑紫OBの強い絆を改めて実感させられると同時に深い感謝で一杯です。



改めて、これまで多くの先輩方が取り組まれてきた「筑心会の発展を停滞させることなく引き継ぐ」ことは、当番幹事である我々19期にとつて大役であり、非常にプレッシャーを感じたものでした。また、幹事活動の遅れも重なり、当初からご心配をおかけすることが多かったにもかかわらず、常に前向きなアドバイスと励ましをくださった9期の先輩方。活動に協力してくれた同期の仲間。そして我々のワガママに付き合ってくれた後輩の皆さんにこの場をお借りしてお礼申し上げます。我々19期もこの経験を活かし、今後とも微力ながら母校発展のため尽力してまいります。

さて、今年も8月11日(祝)に西鉄グラนด์ホテルにて41回目の懇親会が開催されます。今回も20期を中心とする当番幹事が、例年以上に懇親会の成功に向けて頑張ってくれています。是非、一人でも多くの卒業生で会場を埋め尽くしましょう。また皆さんとお会いできる日を楽しみにしています！

平成27年度／当番幹事一同



関東筑心会20周年記念総会報告

昨年10月31日に目黒雅叙園にて開催いたしました20周年記念総会には、お忙しいところ、恩師の先生や卒業生など、総勢約150名の方々に御集まり頂き、盛大な同窓会となりました。まもなく還暦を迎えんとする1期生から現役大学生までの様々な世代が、東北・関東・中部などいろいろな地域から、母校筑紫高校の恩師や仲間と会うためだけに集う様子に、本会が故郷を遠く離れて暮らす卒業生の拠り所となつていことを改めて確認されました。

歓談の合間、社会で活躍する卒業生や、個人経営で頑張っている店舗の紹介なども行い、最

後に参加者全員で校歌を歌って閉会となりましたが、参加された方から「いろいろな人と話せて本当に楽しかった」との声を多数頂き、企画・運営に携わった幹事一同、責任を果たせてほしいと願っています。これからも関東筑心会が永遠に発展していくことを願い、報告とさせていただきます。

筑心会副会長 関東筑心会会長
中森 秀樹(3期生)
20周年記念総会幹事長
林 剛(6期生)



第41回
筑心会懇親会案内

燦たり筑紫！凛たり筑紫！冠たり筑紫！
覚えていますよね、卒業生のみなさん(笑)

筑心会懇親会も、ついに40回を突破！
41回を迎える今年、新たなステージへ！

筑紫高校同窓生の皆様、いかがお過ごしでしょうか。ついに、この季節がやってまいりました！還暦を目前に控えた先輩方から、卒業直後の若さ溢れるティーンエイジャーまで。『筑紫高校』の名のもとに、世代を超えて一同に会するビッグイベント！『筑心会懇親会』を、今年も開催致します。

本年度は、今年40歳の大台を迎え、人生の大きな節目に立った20期生(平成7年3月卒)を中心に、10・30・40期生が当番幹事をつとめます。筑心会懇親会は、昨年在40回の節目でしたが、今年は50回目、100回目に向けた大きな第一歩を踏み出す年と位置づけています。

規律ある学校生活から解放され、自由なキャンパスライフを謳歌しているアナタ！
社会の荒波に揉まれ、日々の生活に疲れを感じている、新社会人の諸君！
今ある交友関係を、さらに広げるチャンスが欲しい諸君！

同期・先輩後輩との旧交を温める場として、これ以上ない機会にしてみせます！
そして、現役生・同窓生の活躍を温かく見守って下さる人生の大先輩の皆様！
筑心会は、2016年、新たなステージへと突入します。その姿を是非ご覧下さい！

今年の『筑心会懇親会』は、最新の技術を駆使したコンテンツをご用意！

昭和48年に、筑紫野市針摺の地に「創」設

開催日:2015年10月10日(土)
場 所:筑紫高校

9:10 開会式
9:50~10:40 座談会前半
10:40~10:55 休憩・生徒移動
10:55~11:45 座談会後半
12:00~12:30 閉会式
13:00~16:00 意見交換会

If & Reality

第11回 OB座談会実施報告と感想



公務員 教育係	警察官(39期)
	小学校教諭(9期)
政治・法学系	大学教授(10期)
	教育サービス会社経営(7期)
経済・金融	海上保安官(17期)
	金融業(12期)
建築	不動産業(9期)
	建築業(22期)
エネルギー	ガス会社勤務・博物館ボランティア(9期)
	製造メーカー(10期)
製造 電機 電子	通信・IT会社経営(11期)
	造船業(11期)
農学・生物・環境	大学教員(14期)
	潜水船パイロット(27期)
医療・保健・福祉 サービス	看護師(27期)
	ダイエットインストラクター(19期)
	語学系サービス業(10期)

今回、私自身講師として参加させていただきました。懐かしい教室にキラキラとした在校生のエネルギーを感じながらの「50分×2コマ」はあつという間の楽しい時間となりました。

その場で後輩が書いてくれた「3行感想文」、後日郵送いただいた「本格感想文」を数十名分、ニヤニヤしながら読みました。

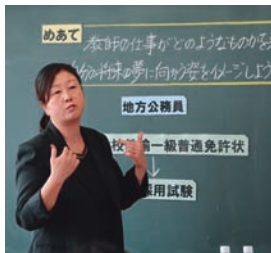
「知らないことばかりで本当に楽しかったです！」
「〇〇っていうのは目からうろこでした。先輩の講座を受ける事が出来てラッキーでした！」
などと、数十人から賞賛・感謝の手紙をいただくなんて人生で初めての経験です(笑)

多様なジャンルの社会人の方から貴重なお話を聞ける機会は非常に在校生にとって有意義なことであることはもちろん、講師にとってもプライスレスな喜びがあることを強く実感しました。

この企画、リピーターの講師陣がたくさんいらつしやるということが良く実感できました。来年以降も私自身、事情が許す限り参加させていただきたいと思っています。

同窓生のみなさまも是非ご参加なさってください。本当にオススメです！

当番幹事19期 柿森 圭樹



対象学年は現3年生(42期生)、いずれも一部抜粋

「OB 座談会」感想文



講師

田山(以下、田):OB座談会初参加。二等潜技士。しんかい6500/パイロット。
中村(以下、中):OB座談会2回目。法務事務所所長。社会保険労務士・行政書士。
上村(以下、上):筑心会理事。看護師

一懇親会后、太宰府市内の某喫茶店にて。

上:今日の座談会参加してみたかった？

田:オレさ、今回初めて参加してさ。感動してた。体育館のステージに立って。

中:感動するよね。うるうるする(笑)

上:中村さんは、今回二回目だったけど、今年も出ようと思ったきっかけってあるの？

中:去年、参加してみて楽しかったんだよね。それに、筑紫って同じ土台を生きてきた諸先輩方や後輩、そして、今まさにその土台で生きている現役生に会える貴重な機会だから。学業の苦しみと戦っている現役生を元気づけたい！って思ってた。私も当時はそうだったから(笑)

上:実際にみてどうだった？

中:楽しかった。自分が伝えたいって思ったことが去年より伝えられたと思うし、現役生に負けないように頑張ろう！ってさらに思えたよ。

田:今日、校長先生の挨拶で『社会に貢献できることが喜び』って言いよったけどさ、そこだけはなんか肯定でんかったんよね(苦笑)。それも大切なことかもしれないけど、仕事って自分が楽しむのが一番やん。

中:そうねえ。それを乗り越えた人っていうか、貢献ってその先だよな。自分が楽しんで、その職業をやるのが社会に貢献してるってことなんだろうと思うけどな。

上:在学中は接点ほぼゼロだったのに、面白いよね。こんな話するようになるとは思いませんでした。

田:そうやね。この話面白かったし、座談会いい経験させてもらったよ。また機会作って来たいなと思う。

中:私もまたやりたいと思う。

上:来年、エントリーよろしく！(笑)



生徒

小学校の頃から将来の夢は教師でしたが、先輩のお話を聞いて、どんどん教師になりたい気持ちが強くなりました。先輩は「この仕事の良いところは目の前の子供のことで涙が流せることで、こんな仕事ってなかなか無いと思います！」とおっしゃっており、私もその通りだと思いました。(2年生女子)

お話しの中の1つ、入試のことでは、100点の答案だけではなく、△がもらえる答案を作ることや、資格を取得すること、運を引き寄せること、やり方一つで物事が変わっていくことなど今後の人生に役立つことを学ばせていただきました。(2年生男子)

女性警察官はどうしても男性警察官とは差があると思っていましたが、逆に女性がDV問題など男性では触れにくい問題の解決にとっても活躍していることが分かり、女性警察官の大切さ、必要性を感じることができました。(2年生女子)



出席予定の先生方	
市村 哲男	田中 輝一
岩村 治郎	津田 香織
岩本 克也	西村 寛久
内田 益侑	仁田原秀明
江口 理香	樋口 千鶴
大部 俊美	日高 友香
河野 栄一	福田 修
城戸 英敏	藤 理穂子
日下部成邦	細谷 明子
久間 克己	前田美穂子
黒岩 正司	安井 エミ
白水 紀行	山崎 壺子
神保 高子	(五十音順)

■掲載新聞 / 西日本新聞朝刊 発行部数 720,000 部 全九州

■掲載月日 / 平成 28 年 7 月下旬 ■広告スペース / 7 段 64 枠(予定)

■広告料金 / 1 枠 25,000 円(税込)

※掲載枠の大きさは、掲載枠数により変更となる場合があります。※掲載の順番は、原則として卒業年次順とさせていただきます。
※事業所などで、社名及び店名の正式の商標(ロゴ)を掲載ご希望の際は、記載された書面、もしくはデータのご提出をお願い致します。
※広告の内容は、懇親会当日に全員に配布されるプログラムにて提示させていただきます。

■申込締切日 / 平成 28 年 7 月 8 日(金) ■送金締切日 / 平成 28 年 7 月 29 日(金)

■お申し込み先 / 西日本新聞広告社 (〒810-0001 福岡市中央区天神 1-4-1 西日本新聞会館 15F)

TEL.092-711-5065 FAX.092-721-9845 / mail yamauchi@nsk-ad.jp 担当:山内

《お振込先》福岡銀行 朝倉街道出張所(288) 普通 440798
筑心会 広告 会計 用松 俊彦(チクシンカイ コウコク カイケイ モチマツ トシヒロ)

※お振込み手数料は、各自でご負担願います。※協賛広告の送金先に関して、上記の振込先以外へへの振り込みをご依頼することはありません。お振込の際はご注意ください。※協賛金は、広告宣伝費として経費計上出来ます。今回の協賛金に関しては、振り込み控を領収証に替えることが出来ます。明細が必要な場合は、領収証を送付させていただきますので、事務局までご連絡願います。

◎広告に関する【お申し込み・お問い合わせ】はコチラまで
20期当番幹事長 武石 政太郎 電話:080-3754-7749 mail:m-t@k-rs.jp

詳細は、筑心会 HP・Facebook 公式ページにて

○筑心会HP:<http://www.chikushin.net>

○公式FB:<https://www.facebook.com/筑紫高等学校同窓会-筑心会-466084186889534/>

FAXによる連絡 092-928-0743 氏名(旧姓)、郵便番号、住所、電話番号、卒業期を記載ください。

筑心会WEBサイトから連絡 上記筑心会 WEB サイトの連絡フォームより送信できます。

ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

同窓会(筑心会)事務局

住所不明者
情報提供のお願い

住所不明者
情報提供のお願い

昨年までは所在が不明な同窓生リストを掲載した用紙を同封しておりましたが諸事情により同梱できなくなりました。お近くの同窓生で、当会報誌「筑心」が手元に届いていないという方がいらっしゃいましたら、右記のいずれかの方法で事務局までご連絡をお願い申し上げます。

住所不明者
情報提供のお願い

当番幹事紹介

筑心会懇親会は毎年40歳を迎える代が、当番幹事として企画運営を行っております。

昨年は筑心会創立40周年、また、関東筑心会（旧筑心会関東支部）創立20周年の大きな節目の年でありました。同窓生の皆さんも各界そして各地で活躍のことと思いますが、今年の筑心会懇親会も、本会の50周年更には100周年に向け、大きな一歩を踏み出す大切な一年と捉え、懇親会の盛会へ向け当番幹事一同企画運営に邁進しているところです。

私たちは在学時、部活等に励み、それぞれの目標や進学へ向け不安や悩みを抱えながら仲間と苦楽を共にすることで友情を育み、気づけば生涯の友と筑紫高校で出会っていました。

私たち当番幹事は、各方面で活躍の卒業生が筑心会懇親会に集い、当時を振り返りながら楽しく語らうことで盛り上がり、更には後輩たちや在校生の応援へと繋げたいと考えております。

本年は今年できた祝日「山の日」8月11日（木）に開催致しますが、お盆前の祝日ということで遠方の方も、帰省や休暇を少しだけ調



整して頂けますとご参加し易いスケジュールではないかと思っております。参加も久しぶりだし、殆ど参加したことないけど、という方も是非お誘い合せのうえ振るつてご参加下さい。当日は楽しんで頂けますよう企画を練っておりますが、少しでもご紹介させて頂きます。

☆参加しやすい遅めの17時スタート

☆遅れでもOK 19時30分まで開催

☆DJ KAMIKING プロデュース映像放映

☆筑心会で制作、胸キュン学園ドラマ「ビデオを紹介」

☆懐かしいあのメニューをはじめとするコーナー設置

などなど、盛り沢山な企画を考案中です。ご期待下さい。

○公式フェイスブックページの活用

筑心会の公式フェイスブックページで懇親会の情報や筑心会本会の取り組みをご案内しておりますので、ご覧頂き皆さん「いいね」をお願いします。

○新聞広告協賛募集

昨年懇親会において、ご支援ご協力頂いた同窓生の皆さまのお蔭によりまして、西日本新聞に筑心会の広告を掲載し、また在校生への資金支援も行われました。今年も在校生への支援や筑心会の更なる発展のために新聞広告を行いたいと考えております。当番幹事として筑心会懇親会へご出席の皆様が参加して良かったと言って頂けるような、企画運営ができるよう精一杯努力して参りますので、本年も新聞広告ご協賛につき何卒ご協力ご支援の程宜しくお願い申し上げます。

当番幹事 20期生 武石 政太郎

第41回筑心会懇親会 当番幹事

■幹事長	武石 政太郎	20期
■幹事	渡辺 太志	20期
	森田 泰平	20期
	黒田 俊輔	20期
	小松 慎一	20期
	江口 将臣	20期
	佐藤 雅也	20期
	濱田 三徳	20期
	中村 久朗	20期
	伊藤 良輔	20期
	上木 浩一	20期
	森 大郎	20期
	白岩 悦子	20期
	小池 悦子	20期

第12回OB座談会 開催のお知らせ

同窓会の主な目的の一つに「在校生支援」という項目があります。在校生支援はいろいろな内容が含まれ「部活動支援」として各種部活動への資金援助や施設充実のお手伝いを行っております。この在校生支援の一環として学校主催・同窓会協力でキャリア教育・進路選択の一助を目的としたOB座談会を開催しています。

元々OB座談会は9期生の皆さんが在校生のために自分たちの経験を語ることが在在校生の皆さんの進路選択の参考になるのではないかと立ち上げられたものです。初期の頃は2年生の夏休みの夏季合宿中の行事でありました。その後、在校生にとっても現役社会人である先輩の体験を聞き考えることは有意義なことであるということで同窓会主催から学校主催行事となりました。他校では「体育館の壇上から現役生に話す」という講演スタイルの行事を行われることはあるようですが、筑紫高校のように20名ぐらいの卒業生が一斉に語りかけるような学校行

公務員	国家公務員、官僚、役所、警察官、消防士、自衛官、検察、裁判所
教育系	大学教授、教員、児童教育、博物館、図書館
政治・法学系	政治家、弁護士、行政書士、司法書士、判事、検事
経済・金融	経済一般、銀行、証券、生保、損保 等
国際	業種は問わず、世界のフィールドで活躍されている方
マスコミ・広告	放送、新聞、出版、広告代理店、製作、コピーライター
文化・芸術・スポーツ	クリエイティブ、文化的なお仕事、スポーツ関連事業に従事の方
運輸・物流	航空、鉄道、船舶、運送、倉庫
理工	研究所、天文、地球、宇宙、気象
IT	SE、WEB 関連、ハードウェア、ソフトウェア、ネットワーク、ゲーム産業
製造・電機・電子	メーカー（家電、食品、自動車等）、他ハード関連
建築	建築家、ゼネコン、ハウスメーカー、不動産、土木系
エネルギー	電力、ガス、石油 等
農学・生物・環境	農業、バイオ、生物化学、動物園、植物園、草花系
医療・保健・福祉	医者、看護師、理学療法士、薬剤師、臨床検査技師、児童福祉、高齢者福祉、介護
サービス・販売	接客全般、ホテル、デパート、外食産業、流通業 等

21期・11期・31期・41期の皆様、来年は懇親会の当番幹事です

現役生が進路を選択する上での参考事例として卒業生の皆さん方のリアルな体験を語っていただければと思います。本年度は10月22日（土）に実施されます。講師を引き受けていただける卒業生の方をお待ちしております。筑心会ホームページからのエントリー、よろしく願いいたします。

OB座談会実施委員会

一年に一度、主に8月に開催されております「筑心会懇親会」。毎年、同窓生の多くが参加しています。その数は250名前後でこれに恩師数十名を合わせると約300名程度が参加しています。

懐かしいあのメニューの提供や学校紹介PVの上映など運営を担当する当番幹事の楽しいプログラムに沿って宴が進行していきます。

このような楽しい懇親会ですが、運営については当番幹事制をとっております。来年（平成29年度）の運営を担当する当番幹事は、21期生がメインとなります。そして、11期生・31期生・41期生がサブ担当となります。

来年の運営の参考のためにも、まずは今年の懇親会へご参加いただければ幸いです。



筑紫トピックス

ラグビー部花園報告

筑心会、同窓会の皆様、ラグビー部監督の中村でございます。平素より多大なるご支援誠にありがとうございます。心から感謝申し上げます。

さて、昨年末に第95回全国高等学校ラグビーフットボール大会への出場にあたり、筑心会の皆様から多大なるご支援、また、多くの励ましのお言葉をいただきましたことを重ねて御礼申し上げます。

花園での初戦、東京朝鮮中高級学校は強力なFWでモールを軸にしたチームでした。充分に対策をして臨みましたが、想像以上に素晴らしいモールで大変苦しみました。終盤まで厳しい試合でしたが選手達は落ち着いており、モールで真向勝負を挑み、見事にトライを奪い勝利をもぎ取ってきました。

2回戦の大阪桐蔭高校は優勝候補の一角でしたが、なんとかして勝利を掴み取ろうとチーム一丸となって決戦に挑みました。しかしながら強力なFWと能力の高いBKの前に立て続けに失点し、健闘しましたが力が及びませんでした。

花園は、私達が想像していたものよりも遥かに素晴らしく、最高の舞台でした。選手はもちろん、我々指導者も本当に多くのことを学ばせていただきました。これはラグビー部にとってこの上ない幸せであり貴重な財産となりました。私個人としては「もっとやれたのではないか?」「期待を裏切ってしまったのではないか?」と監督として自責の念に駆られる中、「最後のトライ、筑紫魂を感じたよ。」「感動をありがとう。」といった暖かい労いのお言葉を数多くいただき、本当に素晴らしい環境でラグビーの指導をさせていただける幸せを痛感しました。初戦で勝利を掴み取ったトライ、敗戦濃厚の中で最後に奪い取ったトライ。この二つのトライはグラウンドに立つ選手の力だけではなく、遠く福岡から応援に駆けつけてくれた全校生徒をはじめ、応援していただいた全ての方々の力が結果して得ることができた素晴らしいトライでした。

もう一つ大切なことがあります。開会式でベストマーチング賞をいただきました。この賞は入場行進で一番のチームに与えられる賞で、つまり選手達は行進で日本一を獲得してくれたということです。これこそ、選手達だけの力ではなく、これまでラグビー部を指導してこられた今村先生、城戸先生、西村先生と脈々と繋いでいただいた伝統、そして同窓会の皆様が繋いでいただいた筑紫高校の伝統の賜物です。

このような貴重な経験を礎に、更なる飛躍を目指して、皆様の期待に応えることができるよう一層の努力・精進をして参ります。今後とも何卒宜しくお願いいたします。この度は本当にありがとうございました。



予告編

学校紹介PV リニューアル

YouTube

<https://youtu.be/D3Lcdc9wo4A>



中学生や保護者向けの学校紹介映像がリニューアルされました。前作も大好評でしたが、本作は短編映画「筑紫高校情報局-筑紫魂-」として「筑紫らしさ」、「筑紫魂」とは何か?を表現しています。本編は2016年8月公開ですが、予告編をYouTubeでご覧いただけます。

在校生支援策 部活力水「筑心 demi+」を是非活用ください!

筑心会では昨年より新しい取り組みとして各部のOB会やOG会の活性化の一助として部活名を指定した応援寄付金に対し、その寄付額の「50%」を上限とした補助金を加算する制度を立ち上げております。生徒会・部活動に対する皆さんの気持ちをさらに大きなカタチにして在校生を支援したいと思います。

<初年度実績>

男子軟式テニス部宛にXX期のOBより1件3,000円の寄付を頂戴しましたので筑心会より1,500円を加算し同部にお渡しいたします。有難うございました。

施策概要(詳細は筑心会HPをご参照ください)

対象	①部活動の各部および生徒会への寄付 ②寄付される方は当該部のOB、OG問わず広く募ります ※既にOB会組織があり応援金を集める事のできるラグビー部は対象外としております。悪しからずご了承ください。
実施概要	振込者名に部活名称を明記してお振込いただきます 振込先 朝倉街道出張所 普通 440798 名義 チクシンカイ コウコク カイケイ モチマツトシヒコ 振込名義 例)サッカー20キ ミウラカズオ ジョシバレー

OB会からのお知らせ 第10回筑紫高校ソフトテニス部OB/OG戦のお知らせ

平成28年8月13日(土)

OB/OG戦	会場 筑紫高校テニスコート
	受付 9時30分
	会費 1,000円(昼食代を含む)
懇親会	会場 太宰府館3F まほろばホール
	受付 17時30分
	会費 3,000円

筑紫高校バレーボール部OB/OG戦のお知らせ

平成28年8月12日(金)

OB/OG戦	会場 筑紫高校体育館
	受付 12時30分
	会費 2,000円(振込でも可)
懇親会	会場 焼肉「かわはら」
	受付 17時30分
	会費 学生2,000円 以外は4,000円